

令和8年度教育課程特例校編成の方針等について

東通村学校教育の指導の方針と重点の柱の一つである「英語教育・国際理解教育」を通し、本校では「実践的コミュニケーション能力の育成」に取り組んでいる。

平成19年度より英語教育特例校として、村独自のカリキュラムにより、小学1年生から6年生まで英語の授業を教育課程に組み入れて実践している。これは、社会や経済のグローバル化が急速に進展し、異なる文化の共存や持続可能な発展に向けて国際協力が求められる状況下において、英語を通じて言語や文化に対する関心と理解を深め、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成するための取り組みである。

1 英語科 指導の方針

英語科において、外国語の音声や基本的な表現に慣れ親しむ活動を工夫することで、コミュニケーション能力の素地を養い、言語や文化に対する興味・関心を高める。

2 主な取組

- (1) 英語検定の推奨・実施
- (2) スピーチコンテストの実施
- (3) ESGの実施
- (4) イングリッシュデーの実施
- (5) パフォーマンステストの実施
- (6) 異国の文化を知る機会の設定
- (7) 指導カリキュラムの改訂

【参考】 各教科，特別の教科 道徳，特別活動および総合的な学習の時間の授業時数等

領域	教科等	学年 時数					
		1 年 年間時数	2 年 年間時数	3 年 年間時数	4 年 年間時数	5 年 年間時数	6 年 年間時数
各 教 科	国 語	306	315	245	245	175	175
	社 会			70	90	100	105
	算 数	136	175	175	175	175	175
	理 科			90	105	105	105
	生 活	102	105				
	音 楽	68	70	60	60	50	50
	図画工作	68	70	60	60	50	50
	家 庭					60	55
	体 育	102	105	105	105	90	90
	英 語 科	34	35	35	35	70	70
特別の教科 道徳		34	35	35	35	35	35
特別活動	学級活動	34	35	35	35	35	35
総合的な学習の時間				70	70	70	70
合 計		884	945	980	1015	1015	1015

東通科(総合的な学習の時間)

- 第3学年(郷土・地域学習, 情報, 伝統)
- 第4学年(郷土・地域学習, 情報, 伝統)
- 第5学年(郷土・地域学習, 情報, 興味・関心, 伝統)
- 第6学年(郷土・地域学習, 情報, 興味・関心, 伝統)